

平成29年11月

税法学原論研究会 第4回のお知らせ

東京青年税理士連盟
会長 鈴木 茂和
研究部長 阿部 寿男

皆様、こんにちは。税法学原論研究会 第4回を下記要領で開催します。

今回は、「実質課税の原則」がテーマです。

北野先生は実質課税の原則について、「日本税法学のいわばガンの存在だった」として徹底的に否定しています。昨今、多国籍企業や一部富裕層による行き過ぎた租税回避行為が大きな問題になっていますが、「租税回避行為の防止」・「租税負担公平の実現」と「実質課税の原則」との関係についてどのように考えればよいのでしょうか？

北野先生の議論をたどりつつ、久々のチューター登場で気合十分の我らが倉林俊男会員、オブザーバーの小池先生とともに考えていきましょう。

今年最後の原論研究会です。20時頃に勉強会を終了し忘年会を行う予定です。これまで一度も出席できなかった方も、気兼ねすることなくご参加ください。お待ちしております！

記

日 時 : 平成29年12月14日(木) 18:40~21:00 (20時頃に終了後忘年会の予定)
場 所 : 東京税理士会館(下記地図参照)
チューター : 倉林 俊男 会員
オブザーバー : 小池 幸造 会員(税理士、元静岡大学教授、元全国青税会長)
対 象 : 会員・準会員
内 容 : 税法学原論第7版

第6章 実質課税の原則

参加費 : 500円(資料代)

(今後の開催予定:前半)

	開催予定日	章 テーマ
3	11月17日(金)	5 租税法律主義の原則
4	12月14日(木)	6 実質課税の原則
5	1月15日(月)	7 応能負担原則
6	2月 日	8 税法と信義誠実の原則.10 租税の法源と通達行政
7	5月 日	9 租税の立法過程.11 税務行政機構
8	6月 日	12 税法の解釈と適用
9	7月 日	13 租税法律関係の性質

*開催日は毎月10日前後を目安に日程を調整し、個別にご案内します。

(開催場所)



なお、当日、テキストの『税法学原論』第7版を定価4,320円(税込)のところ、3,500円(税込)で販売致しますので、お持ちでない方はこの機会にぜひご購入ください。